

地域とともに

お問い合わせは
国土交通省
東北地方整備局
三陸国道事務所
地域づくり相談室まで

三陸国道

がんばろう!東北

〒027-0029
宮古市藤の川4の1
tel 0193-62-1711
fax 0193-71-1734

三陸国道事務所のホームページ及びさんこく携帯サイトは

三陸国道  で検索出来ます。



田老第一中学校1年生37名が 8月31日稼働の「公共プラント」を見学 ～生コンクリートの製造を体験学習しました～

三陸沿岸道路は、震災復興のリーディングプロジェクトとして、従来にないスピードで工事を進めています。

今後工事がさらに本格化し需要が急増する生コンクリートの安定供給に向けて、宮古市田老(田老球場跡地)に三陸沿岸道路専用「公共プラント」を建設しています。

「公共プラント」が8月31日(日)に稼働するのを前に、建設資材やプラントが地域の復興を支え、ともに歩む身近な存在と感じてもらい、地域の未来を考えていただく機会になるように、プラント建設及び運営を担当する「大成・銭高・東コン特定建設工事共同企業体」が地域の将来を担う地元中学生を対象に「生コンクリート製造体験学習会」を企画しました。

平成26年8月26日(火)に、田老第一中学校が進める総合学習の一環として、中学1年生37名、教員4名の皆様のご参加を得て開催され、生徒たちは体験学習を通して、地元の復興最前線の現場を肌で感じていました。

位置図



公共プラント



▲8月31日(日)から稼働を開始し、今後本格化する田老周辺の三陸沿岸道路のトンネル工事や橋梁工事に必要な生コンクリートを安定供給していきます

生コンクリート製造体験学習会の様子



▲公共プラントの概要や生コンクリートの作り方などについて説明



▲セメントや砂利などを混ぜて生コンクリートができる様子を間近で見学



▲できあがった生コンクリートの流動性を測る「スランプ試験」を体験



▲固まったコンクリートの強度をシュミットハンマーを使って測定



▲みんなで記念撮影
ありがとう！また来てね！

参加した生徒の皆さんからは、
Q：コンクリートの材料はどこから来るのか
A：セメントや砂は青森県から
Q：夏と冬で固まる早さは変わるのか
A：夏の方が固まりやすい
Q：どんな工事に使われるのか
A：田老周辺の三陸沿岸道路のトンネル等
など積極的に質問があり、コンクリートや
地元の復興に関心を高めた様子で、
体験学習会終了後は
・コンクリートの作り方が良くわかった
・田老の復興に使われることがうれしい
・復興事業のことをもっと知りたい
などの感想をいただきました。
どうもありがとうございました。